

少女ゴコロと竹久夢二

平成30年10月27日(土)~12月9日(日)

竹久夢二(1884~1934)は明治末から昭和初期に一世を風靡した画家で詩人、デザイナーです。西洋のアールヌーヴォー、日本の浮世絵などを独自の感覚で融合した画のスタイルで人気を博しました。夢二は女性の美しさをテーマとした画を多く描きましたが、それらは「夢二式美人」と称されます。また便箋や封筒といった日用品、本の装幀などにみられるデザイナーとしての側面も見逃せません。本展では、夢二が八幡に残したひとつの作品を手掛かりに、夢二の作品世界を覗いてみたいと思います。肉筆作品約10点をはじめ、版画や装幀本など約40点をご紹介します。



左:若き日の夢二(夢二郷土美術館提供)
右:吉井勇(吉井勇記念館提供)



1. 竹久夢二『舞妓図』(夢二郷土美術館蔵)
2. 竹久夢二『舞扇』(夢二郷土美術館蔵)
3. 竹久夢二『茶屋の女』(京都国立近代美術館蔵)
4. 竹久夢二『淀の乗合船』(夢二郷土美術館蔵)
5. 竹久夢二『童子』(夢二郷土美術館蔵)
6. 竹久夢二『花弁扇面』(個人蔵)
[楽譜の表紙絵]
7. セノオ新小唄「 Gondolaの唄」(京都国立近代美術館蔵)
8. セノオ楽譜「宵待草」(京都国立近代美術館蔵)
9. セノオ楽譜「蘭燈」(京都国立近代美術館蔵)
10. セノオ楽譜「花をたづねて」(京都国立近代美術館蔵)
[夢二の装幀本]
11. 竹久夢二『絵ものがたり 京人形』(京都国立近代美術館蔵)
12. 竹久夢二『二画集 花の巻』(京都国立近代美術館蔵)
13. 竹久夢二『昼夜帯』(京都国立近代美術館蔵)
14. 吉井勇『新訳絵入伊勢物語』(京都国立近代美術館蔵)
15. 吉井勇『東京紅燈集』(京都国立近代美術館蔵)

<講演会>

日 時:平成30年12月2日(日)
午後1時30分より
タイトル:夢二と吉井勇 ~大正浪漫と『祇園歌集』~
講 師:細川光洋
(静岡県立大学 国際関係学部 教授)
会 場:松花堂美術館 講習室
料 金:無料
定 員:80人(要申込)
申込方法:お電話またはFAX、ご来館にて
お申し込みください

<学芸員によるギャラリートーク>

開 催 日:10月28日(日)、11月4日(日)
11月18日(日)、11月25日(日)
時 間:各日午後2時より(約40分)
集 合 場 所:展示室 *申込不要(要観覧料)



- 交通のご案内
- 京都市駅から近鉄電車「丹波橋」駅で京阪電車に乗り換え(大阪方面)
 - 京阪電車「八幡市」駅または「樟葉」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ
 - JR学研都市線「松井山手」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ

八幡市立松花堂庭園・美術館

〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43-1
TEL 075-981-0010
<http://www.yawata-bunka.jp>

【松花堂庭園(国指定史跡・名勝)】

平成30年6月18日発生の大阪北部地震の影響により休園中の松花堂庭園は、9月中に一部開園の予定です。詳しくは電話にてお問い合わせください。



【ミュージアムショップ おみなえし】

展覧会期間限定で夢二郷土美術館(岡山市)のオリジナルグッズを販売。この機会にぜひお立ち寄りください。



【京都 吉兆 松花堂店】

※ご予約は吉兆松花堂店(075-971-3311)まで